

ディプロマ・ポリシー		カリキュラム・ポリシー	アドミッション・ポリシー
<p>本学科では、本学の定める修業年限以上在学し、共通教育科目・基礎教育科目および専門教育科目を所定の履修方法に従って62単位以上を修得し、次のような能力・資質を備えた者に対し、教授会の意見を聴いて、学長が卒業を認定します。卒業が認定された者には、短期大学士（英語コミュニケーション学）の学位を授与します。</p>		<p>本学科では、ディプロマ・ポリシーを達成するために、次のような教育方針に基づき、カリキュラムを編成します。</p> <p>本学科は、アメリカ分校（MUSC）と有機的に連携し、グローバルな英語教育とキャリア教育を展開しています。全員参加のMUSCでの4ヶ月の留学（1年次後期）を通し、実践的な英語力や異文化理解・活用力を養います。更に2年次には、ビジネスでの即戦力を目指すグローバルキャリア科目群において専門的な知識と英語コミュニケーション力を高めます。また、本学科とMUSCが協力して実施する「日米企業研修」で、日本とアメリカそれぞれのキャンパスでキャリア教育を受け、企業研修に参加します。</p>	<p>本学科は、「立学の精神」とそれに基づく「教育目標」に賛同し、かつ卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）および教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識や技能、意欲を備えた女性を求めます。</p> <p>国際社会で通用する知識や英語力を身につけ、社会で活躍しようとする者を受け入れます。</p>
1. 知識・理解	1-1	英語圏の文化や言語・文学に関して幅広く正確な知識を持っている。	<p>1. 知識・理解</p> <p>①入学前には国語、英語、地理歴史、公民のほか数学、物理、化学、生物といった科目や理科といった教科も幅広く履修し、基礎知識を備えている人</p> <p>②入学後は欧米の言語・文学・文化に関する基礎的および専門的な知識を修得しようとする人</p> <p>2. 技能・表現</p> <p>①高いコミュニケーション能力を有する職業人として社会に貢献しようという意欲を持った人</p> <p>3. 思考・判断</p> <p>①本学科の学修を通して得た専門的知識と論理的思考力等を生かし、自ら課題を発見・解決する能力を身につけ、社会に貢献しようという意欲を持った人</p> <p>4. 態度・志向性</p> <p>①入学後にアメリカ分校（MUSC）へ4ヶ月間留学し、英語運用能力や異文化理解・活用力を身につけようという意欲を持った人</p> <p>②国際社会で通用する幅広い知識と確かな英語力を身につけ、公的機関や民間企業で活躍しようという意欲を持った人</p> <p>③中学校の英語科教諭、図書館司書の職に就き、それぞれの分野で活躍し、社会の発展に寄与しようという意欲を持った人</p>
	1-2	国際社会・ビジネスに関して幅広く正確な知識を持っている。	
	1-3	国際人として必要なコンピュータリテラシーを持っている。	
2. 技能・表現	2-1	教養レベルの英語を理解し、発信することができる。	
	2-2	専門分野の英語を理解し、発信することができる。	
	2-3	ICTを利用して情報を収集し、発信することができる。	
3. 思考・判断	3-1	自分の考えを論理的に組み立てる力を持っている。	
	3-2	グローバルな視点から判断し、主体的に対応する力を持っている。	
	3-3	専門知識に基づいた、クリティカルな思考力を持っている。	
4. 態度・志向性	4-1	責任感を持ち、自律的に行動することができる。	
	4-2	異文化の人たちと積極的に交流し、国際社会に貢献できる。	
	4-3	知的好奇心を持ち、自らの専門を探求することができる。	